

## 開幕まであと9日！「DinoScience 恐竜科学博」の全貌を初公開

日向坂 46 小坂菜緒さん、人気声優の花江夏樹さん、森川智之さんによる音声ガイドも決定！

その他、ワークショップやグッズ・フード等の最新情報をご紹介します。

ソニーグループ9社からなるDinoScience 恐竜科学博製作委員会は、2021年7月17日（土）から「Sony presents DinoScience 恐竜科学博 ～ララミディア大陸の恐竜物語～」(以下、DinoScience 恐竜科学博)を、パシフィコ横浜にて開催します。今回は、展示エリアや展示物の詳細、会場内の音声ガイドやワークショップの詳細、グッズ・フード情報についてご紹介していきます。

### 【CONTENTS】

1. 「DinoScience 恐竜科学博」全エリアのご紹介
2. 全編恐竜くん完全監修！日向坂 46 小坂菜緒さんや人気声優による3種類の音声ガイド

#### 1. 「DinoScience 恐竜科学博」全エリアのご紹介



#### 「基本順路」

【1】「プロローグ～変わり続ける地球と生命～」エリア → 【2】「発見ラボラトリー～科学が解き明かすララミディア大陸～」エリア → 【3】「フィールドツアー～少年トリケラトプスの冒険～」エリア → 【4】「白亜紀体験シアター～恐竜たちが生きる世界～」エリア → 【5】「特別展示「レイン」と「スタン」～LANE & STAN～」エリア → 【6】「DinoScience Store&美食恐竜のキッチン」エリア  
【当日申込制】「恐竜ワークショップ」エリア

※一部の展示には、安全のために年齢制限などの利用基準を設けています。詳細は URL をご参照ください。

<http://dino-science.com/exhibition/>

### 【1】「プロローグ ～変わり続ける地球と生命～」エリア

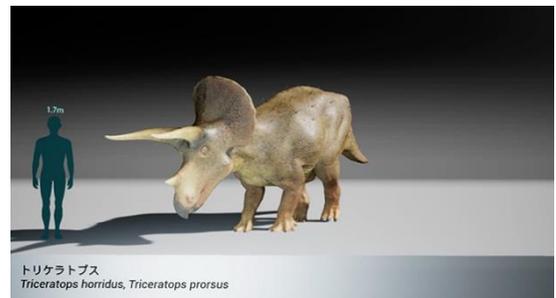
45億年前に誕生した地球では長い年月にわたり、環境と生物がたがいに影響し合いながら変化を続けてきました。プロローグでは、地球の誕生から本展の舞台であるララミディア大陸が成立する白亜紀後期（約1億年～6,600万年前）までの大陸の大移動や生物の進化を、200インチ3面に投影される12mの横長ワイドのアニメーション映像とデジタル地球儀を連動したコンテンツでご紹介します。

### 【2】「発見ラボラトリー ～科学が解き明かすララミディア大陸～」エリア

発見ラボラトリーでは、恐竜王国だったララミディア大陸を、10のテーマで解き明かします。気候や生態系、生息していた恐竜たちの驚きの特徴を、多数の貴重な標本や資料とともに掘り下げます。また、恐竜としては世界で初めてとなる脳腫瘍の痕跡がある非常に珍しいゴルゴサウルスの骨格標本も展示します。代表的な恐竜、トリケラトプス・エドモントサウルス・ティラノサウルスの解説コーナーでは、立体映像を裸眼で見ることができる、ソニーの高精細な空間再現ディスプレイ（Spatial Reality Display）『ELF-SR1』にて、恐竜の3DCGモデルを展示します。目の前に実物があるかのようなリアルな映像体験により、楽しみながら恐竜の肌の質感や体のつくりなどを観察することができます。



ゴルゴサウルス



©DinoScience 恐竜科学博製作委員会

### 【3】「フィールドツアー ～少年トリケラトプスの冒険～」エリア

幼いトリケラトプスが、ふとしたきっかけで群れからはぐれ、薄暗い森にさまよい込んでしまいます。危険がいっぱいのララミディアで様々な生き物と出会う冒険を、一緒に体験する企画展示です。現代にも生息しているワニ類やカメ類をはじめ、最大の飛行生物・翼竜のケツアルコアトルスや、“最速”の恐竜とされるストルティオミムス、海洋生態系を支配した肉食の海生爬虫類・モササウルスなど、白亜紀後期に生息していた様々な生き物の骨格標本が生態考察に基づき、生きていた時を想起させるポーズで約20体展示されています。入口では、ソニーの360立体音響技術を用いて構築された音による仮想的な空間拡張体験で、白亜紀にタイムトラベルしたような没入体験ができます。



イラストレーション 恐竜くん ©Masashi Tanaka

#### 【4】「白亜紀体験シアター ～恐竜たちが生きる世界～」エリア

企画から製作まで約2年。最新の研究で明らかになった恐竜の体の造形から質感、動き方、さらには当時の植生に至るまで、“恐竜くん”が徹底的に監修し、細部にまでこだわりぬいてソニーの映像制作技術力で精緻に再現した大型CG映像に没入していただくシアター。ラミアディア大陸に生きる動植物が、横12m、高さ6.8mのソニーの超高精細なCrystal LEDの大画面に、圧倒的なリアリティと迫力のフルCG映像で映し出されます。7.1.2chのサラウンド音響システムや、ソニーのハプティクス技術（触覚提示技術）による映像に合わせた床からの振動、風の演出など、ソニーの様々な独自技術によって、まるで恐竜がいた時代にタイムスリップしたかのような興奮を味わえます。



©DinoScience 恐竜科学博製作委員会

#### 【5】「特別展示「レイン」と「スタン」 ～LANE & STAN～」エリア

これまで門外不出とされ、ヒューストン自然科学博物館でのみ展示されていた“奇跡の化石”、トリケラトプス「レイン」の実物全身骨格が、日本初上陸！全長7m×高さ3m、ほぼ完全な全身の骨格と世界初の大形皮膚痕が残る、類のない貴重な骨格標本です。トリケラトプスは、その長い角や複雑な頭骨の形から、化石になる過程で変形や欠損が起きることが多く、ほぼ完璧な形状を保って発掘された「レイン」は奇跡的な標本とされています。躍動感のある生き生きとしたポーズをしたティラノサウルス「スタン」と対峙するように展示された骨格は、360°全方向から自由に観覧できるようになっています。地中で変形せず、美しい姿を保ったまま6,600万年の時を超えた「レイン」をじっくりご覧ください。



トリケラトプス「レイン」

※ヒューストン自然科学博物館所蔵



ティラノサウルス「スタン」

## 【6】「DinoScience Store&美食恐竜のキッチン」エリア

### 【DinoScience Store】

公式図録をはじめ、本展オリジナルデザインのグッズ、公式アンバサダーの日向坂 46 小坂菜緒さんの直筆イラストグッズ、そして公式キャラクター「ダイナ荘びより」やスヌーピーでおなじみの人気コミック「PEANUTS」とのコラボグッズ等、魅力的な恐竜グッズを多数ラインアップ。詳細は URL を参照ください。 <https://dino-science.com/goods/>



DinoScience 恐竜科学博 オリジナルグッズ

### 公式図録

恐竜くんが本展のために描き下ろした多数の恐竜イラストや、最新研究に基づき徹底監修した恐竜 CG 画像、さらに恐竜くんや BHI ピーター所長による解説をふんだんに盛り込んだ約 200 ページの大作となっています。

全 196 ページ 販売価格:2,500 円 (税込)

### 【フードコーナー 『美食恐竜のキッチン』】

#### ①オリジナルフード&デザートメニュー

恐竜をイメージしたバーガーや骨付き肉、ケーキから化石型のチョコを掘り出しながら食べる発掘ケーキや、恐竜の顔そのものの形をしたケーキなど、遊び心満載のメニューをご用意しました。

一番の目玉の「恐竜 BOX」(税込:1,480 円) は、恐竜の顔をしたバーガーに、フライドポテトやナゲット、コーンなどが付いたお得なセットメニューです。恐竜の顔そのものをイメージした「マスクケーキ」(税込:980 円) は、クラシックショコラやプレーンクッキーなどで作られたチョコレート味のケーキで、T・レックスとトリケラトプスの 2 種類をご用意しています。



オリジナルフード&デザート イメージ

#### ②「DinoScience 恐竜科学博」公式アンバサダー 日向坂 46 小坂菜緒さんコラボメニュー

小坂菜緒さんが本展のために描き下ろした恐竜イラストをモチーフにしたスペシャルコラボメニューが登場します。ティラノサウルスやトリケラトプスなど、小坂さんが描き下ろした恐竜イラストのものなかがのった「恐竜クレープ」(税込:880 円) は全 6 種類をご用意。また、「小坂菜緒のいちごダイナソーダ」(税込:700 円) をご注文いただくと、スペシャルギフトとして、小坂さん描き下ろしの恐竜イラストがプリントされた、オリジナルコースターをプレゼントいたします(絵柄はお選びいただけません)。その他メニューの詳細は URL を参照ください。 <http://dino-science.com/foods/>

## 【当日申込制】「恐竜ワークショップ」エリア

本展会場内にある「恐竜ワークショップ」では、子どもも大人も楽しみながら学べる3つの体験プログラムをご用意しています。本物の化石の発掘体験ができるプログラムから、恐竜の形をした石鹸や、恐竜の世界を閉じ込めたようなガラスガーデンを作ることができるプログラムまで、恐竜好きにはたまらない、様々なワークショップを体験いただけます。

詳細は URL をご参照ください。 <http://dino-science.com/workshop/>

- ※ 「恐竜ワークショップ」への入場には本展の入場チケットが必要です。
- ※ 各プログラムの参加券は、「恐竜ワークショップ」入口のレジにてお買い求めください。
- ※ スペース内の密を避けるため、参加される方1名につき、付き添いは1名までとさせていただきます。
- ※ 多くの方にお楽しみいただくため、1名様につき1つのプログラム体験とさせていただきます。
- ※ 混雑時は、一時入場を制限させていただく場合がございます。
- ※ 8/17（火）は、イベント開催のためワークショップは終日休止となります。

### 恐竜ワークショップ概要

#### ①トレジャーハンター！化石発掘体験

| 対象年齢 | 時間              | 金額（税込）  | 内容   |
|------|-----------------|---------|--|
| 全年齢  | 終日<br>※開催日に合わせて | 1,200 円 | 恐竜時代を生きていたさまざまな生物の天然化石を発掘してみよう！木製ハンマーとノミ(木製)・ハケを使い、巨大な石膏プレート内に埋め込まれた本物の化石を掘り出します。発掘した化石はお持ち帰りいただけます。<br>※化石の発掘は一人につき1個となります。 |

#### ②恐竜せっけんづくり

| 対象年齢       | 時間              | 金額（税込）  | 内容   |
|------------|-----------------|---------|--|
| 小学生<br>中学生 | 終日<br>※開催日に合わせて | 1,000 円 | 恐竜の形をしたカラフルな固形せっけんをつくろう！赤・青・黄・緑の4色から好きな色を選び、トリケラトプスやティラノサウルスなどの恐竜せっけんを自分の手で作りだします。 |

#### ③恐竜ガラスガーデン

| 対象年齢 | 時間              | 金額（税込）  | 内容   |
|------|-----------------|---------|--|
| 全年齢  | 終日<br>※開催日に合わせて | 1,800 円 | 自慢したくなるオシャレなインテリアづくり！素材をガラスによそっていくだけで、まるで恐竜の世界を閉じ込めたような可愛い置物に！水やりがお手軽な植物「エアプランツ」を使用するため、気軽に育てることができます。 |



トレジャーハンター！化石発掘体験 イメージ



恐竜せっけんづくり イメージ



恐竜ガラスガーデン イメージ

## 2.全編恐竜くん完全監修！日向坂 46 小坂菜緒さんや人気声優による 3 種類の音声ガイド

会場では、全編恐竜くん完全監修による 3 種類の音声ガイドをお楽しみいただけます。

- ※ 当日貸出価格 お一人様一台につき 800 円（税込）
- ※ 入場後の音声ガイド貸出カウンターでお渡しします。
- ※ ドキュメンタリーバージョンは、英語版・中国語版のご用意もごさいます。

### 【1】少年と恐竜くんバージョン

人気声優・花江夏樹さん演じる少年が、本展の企画・監修の恐竜くんと一緒に恐竜の驚きの生態や、生き物としての魅力に出会っていく、楽しい音声ガイド。ご家族でお楽しみください。

#### 【プロフィール：花江夏樹さん】

神奈川県出身。声優。主な出演作に TV アニメ『鬼滅の刃』（竈門炭治郎役）、『東京喰種』（金木研役）、『オッドタクシー』（小戸川役）、『進撃の巨人』（ファルコ・グライス役）、『いたずらぐまのグル〜ミ〜』（ピティーくん役）などがある。



### 【2】小坂菜緒さんバージョン

本展公式アンバサダー・小坂菜緒さんと一緒に、恐竜の魅力に迫る音声ガイド。大の恐竜好き小坂さんと巡るララミディア大陸の物語をお楽しみください。

### 【3】ドキュメンタリーバージョン

人気声優・森川智之さんの落ち着いた声で、恐竜の世界観を臨場感たっぷりに解説する音声ガイド。情報量も多く、大人の方にも聴きごたえがあります。

#### 【プロフィール：森川智之さん】

アクセルワン/養成所アクセルゼロ代表。トム・クルーズ、キアヌ・リーブスなど、ハリウッド俳優の吹き替えを数多く手掛ける。アニメでは『鬼滅の刃』（産屋敷耀哉役）や、『キングダム』（李牧役）などを担当。また、ナレーターとしても幅広く活躍。



## 【開催概要】

- 名称 : Sony presents DinoScience 恐竜科学博  
～ララミア大陸の恐竜物語～ 2021@YOKOHAMA
- 会期 : 2021年7月17日(土)～9月12日(日)  
※会期中無休  
※土・日・祝日・特定日は、事前予約/日時指定入場制(先着順)  
※特定日:8月7日(土)～8月15日(日)
- 時間 : 月・火・木・日 9:00～18:00 (最終入場 17:30)  
水・金・土・祝日・特定日 9:00～21:00 (最終入場 20:30)
- 会場 : パシフィコ横浜 展示ホール A
- 主催 : DinoScience 恐竜科学博製作委員会  
(ソニーグループ株式会社、ソニー株式会社、ソニー・ミュージックエンタテインメント、  
ソニー・インタラクティブエンタテインメント、ソニーPCL、アニマックス、キッズステーション、  
フロンテッジ、イープラス)
- 特別協賛 : ソニーグループ株式会社
- 協賛 : KDDI、凸版印刷、バンダイナムコグループ、ソニー生命保険、Xperia、  
ソニーネットワークコミュニケーションズ
- 後援 : 神奈川県、横浜市、TBS、BS-TBS、朝日新聞社
- 特別協力 : ブラックヒルズ地質学研究所、ヒューストン自然科学博物館
- 協力 : 日本通運、ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ、  
ソニーフィナンシャルグループ、(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー
- 企画・監修 : 恐竜くん(田中真士)
- 公式サイト : <https://dino-science.com>
- お問い合わせ : 公式サイトより、イベント事務局までご連絡ください。  
<https://dino-science.com/privacy/>

## ■恐竜(Dinosaur) × 科学(Science) = “DinoScience(ディノサイエンス)”に込めた想い

ソニーは「クリエイティビティとテクノロジーの力で、世界を感動で満たす」という Purpose(存在意義)を掲げ、さまざまな事業を展開しています。「DinoScience 恐竜科学博」は、ソニーグループ9社が結集し、ソニーの Valuesのひとつである「夢と好奇心」に基づいて作り上げる“新しい恐竜展”です。

“DinoScience”。それは、ソニーが科学の視点で生み出す、まったく新しい恐竜体験のこと。欧米の博物館では、恐竜を骨格標本として展示するだけでなく、生き物として科学的視点で捉え、その不思議さやおもしろさを解くことで、ワクワクする知的好奇心を満たすよう工夫されており、恐竜は“科学の扉”の一つとして位置づけられています。

ソニーのクリエイティビティとテクノロジーの力を活用した“新しい恐竜展”「DinoScience 恐竜科学博」は、見るだけではなく五感で感じる今までにない体験型エデュテインメント(教育: Education + エンタテインメント: Entertainment)として、子どもから大人まで自然科学への気づきや学びの体験を提供します。

### 【報道関係のお問合せ先】

DinoScience 恐竜科学博 PR 事務局(株式会社サニーサイドアップ 内) 担当: 荒川、児玉、宮崎  
Mail: [dinoscience-pr@ssu.co.jp](mailto:dinoscience-pr@ssu.co.jp)